

# 教 養 問 題

平成30年 9 月施行 職員採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

## 注 意

1. 問題と解答用紙は別になっています。必ず解答用紙に解答してください。
2. 問題は全部で**20題**あり、ページ数は**20ページ**です。
3. 解答時間は **1 時間**です。
4. 解答は、各問題とも 1～5 の中から正答を**一つ**選び、その番号を解答用紙に記入してください。
5. 各問題とも正答は**一つ**だけです。二つ以上記入した場合は誤りとなります。
6. 解答に当たっては、解答用紙に記載された**記入上の注意**をよく読んでください。
7. 計算を要する場合は、この冊子の余白を利用してください。**解答用紙は絶対に使ってはいけません。**
8. この冊子は持ち帰ることができますが、**解答用紙は絶対に持ち帰らないで**ください。

[No. 1] 次の文章で述べられていることとして、最も妥当なのはどれか。

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

(河合隼雄「無意識の構造」による)

1. 人間の行為や意識の主体としての自我とは、「私」の知っているかぎりにおける常識的な「私」のことである。
2. 自我は、視覚、聴覚などの感覚をつうじて外界を認知し、記憶として体系化して保存されるので、内的な欲望や感情といった内界の認知とは切り離されている。
3. 新しい知覚に基づいて、記憶体系が改変されることもあるので、記憶体系に基づいて知覚したものに判断を下すということは、大きな矛盾をもつ。
4. 自我は、自ら意志決定をなすことができるとともに、その意志決定に基づいて体を動かすことができるが、その過程は予想外に複雑であることが解る。
5. 自分の統合性を保持するために自分自身を防衛する機能をもたなければ、ひとつのまとまった人格の中に大きな摩擦が生じる場合がある。

[No. 2] 次の文章で述べられていることとして、最も妥当なのはどれか。

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

(草野耕一「説得の論理 3つの技法」による)

1. 日本人は、「自分が何者であるか」を示すことによって人を説得するため、説得にあたる人は、優秀で、誠実で、信用に足る人物でなければならない。
2. 日本人は、「説得の技法」が得意であることをアピールすることによって、閉鎖的な社会の中で人間関係を構築することができる。
3. 閉鎖的な社会の中では、説得者が身分や肩書きを示すだけで、相手が恐れ入り、難しい話も簡単に片付くことも稀ではない。
4. 国際社会に出ると、説得者の人格や識見を示すアプローチは意味がないため、公開多極間交渉は避けるべきである。
5. 国際社会で人を説得する場合、「何を言っているか」だけが頼りとなるため、説得の中身を正確に伝える語学を身に付けなければならない。

[No. 3] 次の文を並べ替えて一つのまとまった文章にする場合、最も妥当なのはどれか。

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

(山内昌之「歴史と政治の間」による)

1. C - A - D - E - B
2. C - B - A - E - D
3. C - E - A - D - B
4. E - A - B - C - D
5. E - A - B - D - C

[No. 4] 次の英文の中で述べられていることと一致するものとして、最も妥当なのはどれか。

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

(Toni Morrison 「Song of Solomon」 による)

\* enormously……非常に      \* errand……使い走り      \* confide……信頼する  
\* roam……歩き回る



1. メイコンのために働くようになってから、ミルクマンは徐々に元気がなくなり、日々の暮らしが非常に辛くなってきた。
2. ミルクマンは父親が期待していたとおりに、ワイン・ハウスを訪れる時間が前よりも多くなった。
3. ミルクマンは父親と正反対の人間だったため、賃借人たちはミルクマンを警戒し、彼をからかうようになった。
4. ミルクマンは土曜日の朝、十分に早起きし、いつもより手早くメイコンの家賃の集金を手伝った後であれば、ギターに会うことができた。
5. 週のうち何日かは、二人が学校の授業を怠けて、街を歩き回ることに意見が一致する日もあった。

[No. 5] 次の英文の中で述べられていることと一致するものとして、最も妥当なのはどれか。

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

(J.D.Salinger 「Nine Stories」による)

\* esprit de corps……団結心      \* Comanche Club……コマンチ団

\* schoolday……学校のある日      \* reconvert……元の状態に戻す

1. 私はコマンチ団という団結心の強い団体の一員であったが、1928年に9歳になったため脱退した。
2. 学校のある日には、午後の3時になるとコマンチ団の団員25人が団長を迎えに行った。
3. 団長は、私たちの親の反対を押し切って、私たちをセントラル・パークに連れて行ってくれた。
4. 私たちは天気がよければ、日が暮れるまでフットボール、サッカー、野球のいずれかをやって遊んだ。
5. 午後に雨が降ると、団長は私たちを博物館とメトロポリタン美術館の両方へ連れて行ってくれた。

[No. 6] ある会議に出席したA～Gの7人が、会議室に入室した順番について、次のことが分かった。

- ア CはEの次に入室した。
- イ FはDの次に入室した。
- ウ CとFの入室の間に3人が入室した。
- エ AはBより後に入室したが、Gより先に入室した。
- オ Bの入室は1番目ではない。
- カ Fの入室は6番目ではない。

以上から判断して、正しいのはどれか。

1. EはAの次に入室した。
2. DはBの次に入室した。
3. BはCより後に入室したが、Aより先に入室した。
4. BとEの入室の間に3人が入室した。
5. Dの入室は1番目ではなく、Gの入室は7番目ではない。

[No. 7] 袋の中に9枚のカードが入っており、それぞれのカードには1から9までの異なる一つの数字が書かれている。この袋の中から、無作為にカードを1枚ずつ取り出し、机の上に取り出した順に一行に並べるとき、奇数のカードと偶数のカードが交互に9枚並ぶ確率として、正しいのはどれか。

1.  $\frac{1}{126}$

2.  $\frac{1}{63}$

3.  $\frac{1}{42}$

4.  $\frac{2}{63}$

5.  $\frac{5}{126}$

[No. 8] A～Dの4人の学生について、昨年一年間に読んだ本の冊数を調べたところ、次のことが分かった。

ア Aが読んだ本の冊数とDが読んだ本の冊数の合計は43冊であった。

イ Aが読んだ本の冊数は、4人の中で最も多く、毎月同じ冊数であった。

ウ Bが読んだ本の冊数は、Cが読んだ本の冊数より6冊多かった。

エ Cが読んだ本の冊数は、Dが読んだ本の冊数の2倍であった。

以上から判断して、昨年一年間に4人が読んだ本の冊数の合計として、正しいのはどれか。

1. 75冊
2. 76冊
3. 77冊
4. 78冊
5. 79冊

[No. 9] ある学校のA組とB組で、それぞれ170本の鉛筆を生徒に配った。A組では、1人に4本ずつ配ると余りが出たが、1人に5本ずつ配ると足りなくなった。B組では、1人に5本ずつ配ると余りが出たが、1人に6本ずつ配ると足りなくなった。B組の人数がA組の人数より2人少ないとすると、A組とB組の人数の合計として、正しいのはどれか。

1. 64人
2. 65人
3. 66人
4. 67人
5. 68人

[No. 10] 次の表から正しくいえるのはどれか。

広告業の業務種別売上高の構成比の推移

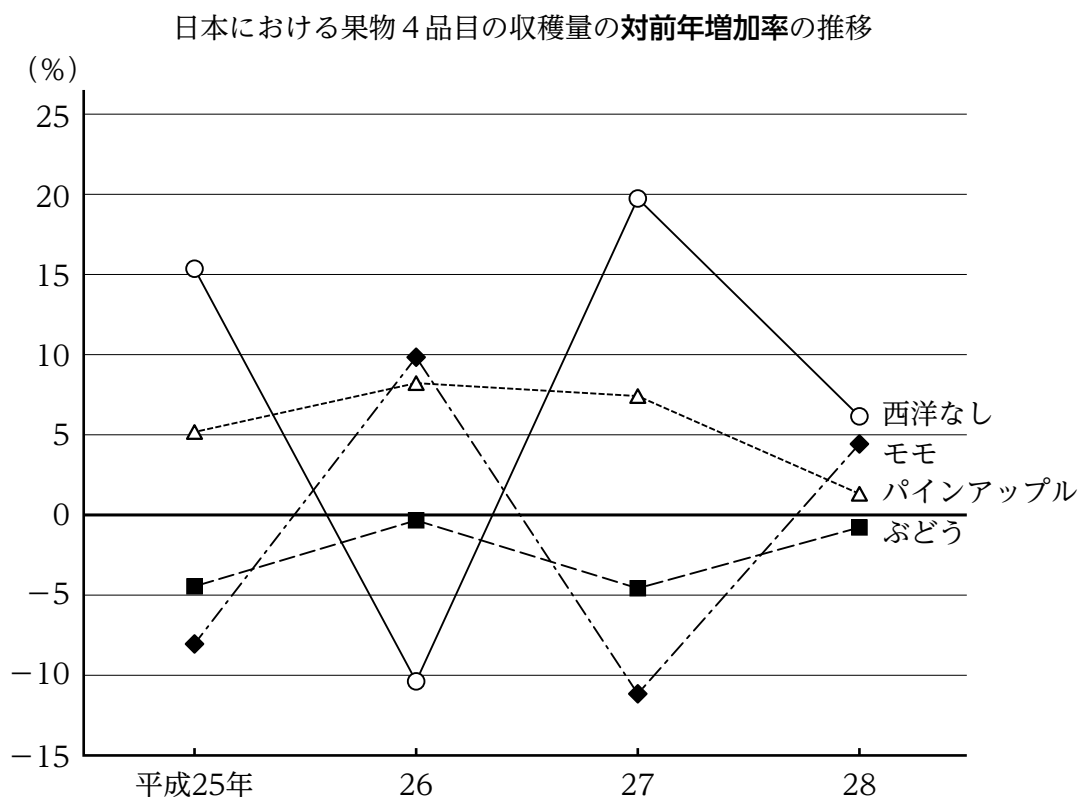
(単位：%)

	平成25年	26年	27年	28年	29年
新聞	15.7	15.0	13.8	12.8	11.9
雑誌	4.5	4.3	4.0	3.6	3.2
テレビ	60.2	59.7	58.6	57.5	56.3
ラジオ	2.1	2.0	1.9	1.9	1.8
インターネット	17.5	19.0	21.7	24.2	26.8
合計	100.0 (24,803)	100.0 (25,862)	100.0 (25,928)	100.0 (26,857)	100.0 (27,087)

(注) ( ) 内の数値は、売上高の合計額 (単位：億円) を示す。

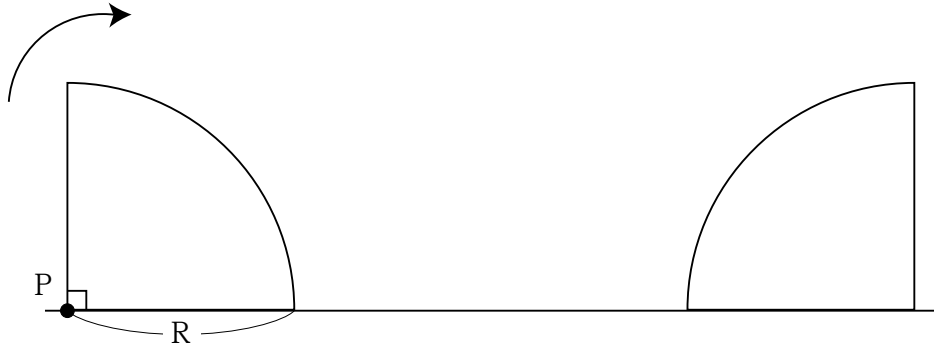
1. 平成25年における雑誌による売上高を100としたとき、28年における雑誌による売上高は80を下回っている。
2. 平成25年から27年までのうち、テレビによる売上高が最も多いのは、26年であり、最も少ないのは27年である。
3. 平成26年についてみると、インターネットによる売上高の対前年増加額は、テレビによる売上高の対前年増加額の2倍を上回っている。
4. 平成26年から28年までのうち、ラジオによる売上高はいずれの年も前年を下回っている。
5. 平成27年から29年までの新聞による売上高の3か年の累計額は、9,000億円を上回っている。

[No. 11] 次の図から正しくいえるのはどれか。



1. 平成24年における西洋なしの収穫量を100としたとき、27年の西洋なしの収穫量の指数は130を上回っている。
2. 平成24年から27年までのうち、ぶどうの収穫量が最も多いのは26年であり、最も少ないのは25年である。
3. 平成25年から27年までの3か年におけるモモの収穫量の年平均は、24年におけるモモの収穫量を下回っている。
4. 平成26年から28年までの各年についてみると、パインアップルの収穫量はいずれの年も前年に比べて減少している。
5. 平成27年における果物4品目の収穫量についてみると、収穫量が26年に比べて増加したのは西洋なしだけである。

[No. 12] 下の図のように、半径  $R$ 、中心角  $90^\circ$  の扇形が、直線と接しながら、かつ、直線に接している部分が滑ることなく矢印の方向に回転するとき、扇形の頂点  $P$  が次に直線上に達するまでに  $P$  が描く軌跡の長さとして、正しいのはどれか。ただし、円周率は  $\pi$  とする。



1.  $\pi R$
2.  $\frac{3}{2} \pi R$
3.  $2 \pi R$
4.  $\frac{5}{2} \pi R$
5.  $3 \pi R$



[No. 13] 明治時代の情勢に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 新政府は、1869（明治2）年に廃藩置県を、さらに1871（明治4）年に版籍奉還を行い、政府の役人が統治する中央集権国家の基礎がつくられた。
2. 新政府は富国強兵の政策として殖産興業に取り組み、1872（明治5）年に官営の八幡製鉄所が作られた。また、同年に新橋・大阪間に鉄道が開通した。
3. 自由民権運動の発展とともに政党結成の動きが進み、1881（明治14）年に板垣退助が立憲改進黨を、1882（明治15）年に大隈重信が自由党をつくった。
4. 福沢諭吉は、「学問のすゝめ」の中で「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず」と記し、平等の思想を説いた。
5. 帝国議会は、衆議院と貴族院の二院で構成され、両院の議員とも国民の選挙によって選ばれた。

[No. 14] 18世紀のフランスの歴史に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 革命前のフランスの絶対王政では、第一身分の聖職者が特権階級であるのに対し、第二身分の地主と第三身分の貴族及び平民は税負担を強いられていた。
2. 第三身分の代表は1789年に三部会を開き、大陸会議を名乗り、憲法制定を目指す「アンシャン・レジームの誓い」を行った。
3. 1789年に国民議会は封建的諸権利の廃止を決定し、人間の自由と平等などを唱える人権宣言を採択した。
4. 1792年、立法議会は国外からの革命への動きに対抗し、ロベスピエールの主導のもとロシアに宣戦し、戦争が始まった。
5. 国民公会ではジロンド派が主導権を握ったが、彼らが行った恐怖政治に対する抵抗から、1794年にクーデターによりジロンド派は倒された。

[No. 15] 関東地方に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 関東地方の中心部に広がる関東平野には、利根川などによって運ばれた土砂が堆積してつくられた低地があり、これを「関東ローム」という。
2. 関東地方では、冬には「からっ風」と呼ばれる乾燥した北西からの季節風が吹き、夏には蒸し暑く、埼玉県熊谷市などの内陸部で高温になる。
3. 関東地方には、横浜市、川崎市、さいたま市、千葉市、八王子市の五つの政令指定都市がある。
4. 東京の周辺では、豊かな水を利用して稲作を行う水田単作の農業が中心であり、生産された米を都市の住民に届ける近郊農業として発展してきた。
5. 東京都に属する伊豆諸島は、貴重な生態系が見られ、ル・コルビュジエの建築作品である国立西洋美術館とともに世界文化遺産に登録されている。

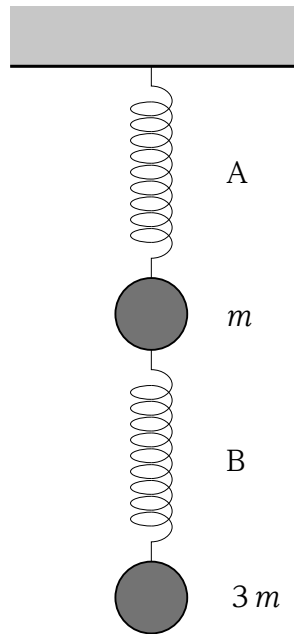
[No. 16] 日本の国会に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 国会は、国の唯一の立法機関であるため、国会議員に限って法律案を国会に提出することができる。
2. 国会議員には不逮捕特権があるため、国会の会期中は、院外の現行犯と議員の所属する議院の許諾があった場合を除いては、逮捕されない。
3. 国会には、常会、臨時会、特別会があるが、このうち特別会は、衆議院又は参議院の総議員の4分の1以上の要求があった場合に召集される。
4. 衆議院が解散されたときは、参議院を閉会とするかどうかを決定するために、内閣は参議院の緊急集会を開かなくてはならない。
5. 国会の各議院では委員会制度が採用されているため、議案は、本会議において実質的に議論された後、常任委員会において最終的に議決される。

[No. 17] 経済活動に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 経済主体とは、企業、家計、政府といった経済活動の担い手のことであり、経済主体の間の経済活動の流れを経済循環という。
2. 家計は賃金や利子等の所得を得て、財・サービスを消費するが、所得が増えても家計の貯蓄額には影響はみられない。
3. 消費支出に占める食料費の割合をエンゲル係数といい、一般に所得が多いほどぜいたく品を食べるので、食料費の割合は高くなる。
4. 経済活動における貯蓄とは、現金及び金融機関への預貯金のことであり、株式や国債、社債などの証券類は貯蓄にあたらぬ。
5. 企業は財・サービスを販売して得た利益を従業員に還元することで、家計の収入を最大にすることを活動の第一の目的にしている。

[No. 18] 下の図のように、ばね定数  $4k$  のばねAを天井からつり下げ、その下に質量  $m$  のおもり、ばね定数  $5k$  のばねB、質量  $3m$  のおもりを直列につないだ。二つのおもりが静止した状態で、ばねAの伸びが  $L$  であったとき、ばねBの伸びとして、正しいのはどれか。ただし、ばねの質量は無視する。



1.  $\frac{1}{3}L$
2.  $\frac{2}{5}L$
3.  $\frac{1}{2}L$
4.  $\frac{3}{5}L$
5.  $L$

[No. 19] 酸と塩基に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 酸とは水に溶けて塩素イオンを生じる物質であり、赤色リトマス紙を青色に変える性質を持つ。
2. 物質がイオンに分かれることを電離といい、酢酸のように水溶液中でほぼ完全に電離している塩基を弱塩基という。
3. 酸の陽イオンと塩基の陰イオンから生成する塩は、その組成によって、正塩、酸性塩、塩基性塩に分類され、正塩の水溶液は中性を示す。
4. 水溶液の酸性や塩基性の強さを示すのに pH という数値が使われ、中性では  $\text{pH} = 5$  で、酸性が強くなるほど 5 より大きくなる。
5. 中和とは酸と塩基が互いの性質を打ち消し合う反応をいい、酸と塩基が中和すると塩ができる。

[No. 20] 大気又は海洋における現象に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. フェーン現象は、東部太平洋赤道域で、数年に一度、海面水温が広い範囲にわたって平年よりも高い状態が続く現象のことである。
2. ラニーニャ現象は、東部太平洋赤道域で、数年に一度、海面水温が広い範囲にわたって平年よりも低い状態が続く現象のことである。
3. エルニーニョ現象は、湿った空気が、山を越えるときに雨を降らせて水分を失った後、山を吹き降り、乾燥し高温になる現象のことである。
4. 貿易風は、中緯度の地域上空を、南北に大きくうねりながら、東から西に向かって吹く風のことである。
5. 偏西風は、低緯度地域で亜熱帯から赤道付近へ、西から東に向かって吹く風のことである。